

導入事例

Epson Connect

株式会社 マチルダ 様

EPSON
EXCEED YOUR VISION

顧客からのファクス受注をメールプリントで出力 注文書のバックアップと受発注処理を一括で処理

導入製品 PX-1700F

マルチで高性能、そしてコンパクト。
2段フロントカセットのA3ノビ対応ファクス複合機。



印刷スピード				ランニングコスト			
A4カラー ※ 約8.0ipm (最速約34枚/分)		A4モノクロ ※ 約15ipm (最速約34枚/分)		A4カラー ※ 約7.3円	A4モノクロ ※ 約2.5円		
プリンター	印刷サイズ	両面対応	給紙方法	給紙枚数	耐久枚数	インク	
	A3ノビ	標準	フロントカセット	フロントカセット 最大500枚 (250枚×2段)	6万ページ	全色 顔料	
コピー	最大コピーサイズ	コピー倍率	自動両面 コピー (A4サイズのみ)		スキャナー	最大原稿サイズ	解像度
	A3	25%~ 400%				A3	1200dpi
ファクス	SUPER G3・ カラーファクス 対応		短縮ダイヤル件数	PCファクス	ADF		
			最大 60件	送受信			

※印刷速度・ランニングコスト測定条件詳細については、エプソンホームページをご覧ください。

株式会社 マチルダ 様

全国のこだわり新鮮野菜を自信をもってお届けする野菜屋さん

近年、「食の安心・安全」という言葉をよく耳にします。本来は当然のことが、「付加価値」と称される時代になってきました。株式会社マチルダ様では、社長自らが全国各地のこだわり野菜の産地に足を運び、生産者様がプライドを持って安心・安全な野菜作りに取り組む真摯な姿を目にしてきました。『私達が真の職人と認める生産者様の手によって作られた、とびきり新鮮な旬の野菜。この野菜を適正価格でより多くの皆様にお届けすることが、安心・安全な日本の食文化の発展に貢献することでもあると信じています。』代表取締役の田川浩子氏はそう仰います。



所在地 : 東京都大田区 業種 : 野菜卸
従業員数 : 5名 年商 : 約2億円
URL : <http://www.yasai.co.jp/>



現在、約400件のレストランや小売店に野菜を卸されていますが、卸先のレストランや料亭に野菜の生産者様をお連れし、彼らが手塩にかけて育てた野菜がどのように扱われて、どんなふうに使われているのか見届けてもらう仲介にも積極的です。

主要業務とプリント

主要業務

- ・ 受発注処理
- ・ 野菜の荷分け
- ・ 商材発掘

主な印刷物

- ・ 注文書
- ・ 売上集計表
- ・ 契約書
- ・ 提案書
- ・ メール等

印刷ボリューム/月

A4 : 約3,000枚
A3 : 若干枚

カラー : モノクロ比率

カラー : 10%
モノクロ : 90%

導入後の状況・ご感想



株式会社マチルダ
代表取締役

田川 浩子 様

お客様からのファクス受注をメールプリントを利用して出力
紙出力をベースにしたチェックで受発注ミスを防ぎます



野菜生産者様や市場内の仲卸業者とのやり取りは、依然として電話・ファクスが情報伝達手段の中心となっており、業務の中でファクスは必須デバイスと言えます。「紙はできるだけなくしていきたいというのが本音。でも、これだけはお客様都合でもありますし、何より受発注ミスがあっては信用問題に関わります。野菜に限ったことではないと思いますが、卸売業界ではまだまだ情報伝達ツールとしてファクスが活躍しています。」

■ファクスによる受発注業務

当社では独自のWeb受発注システムを導入しており、受発注処理の大部分は本システムが担っています。しかしながら、料亭やレストランからの注文のうち約40%ぐらいはFax受注といった状況で、ファクス受信する注文書の数、1日に100～120枚にもなります。

ファクスで受注した場合は、事務員が紙で出力された注文書を参照し、システム上に数値を手入力することにより、受発注処理が完了します。

■EpsonConnect利用 - メールプリントを利用したファクス出力 -

回線を増設しなくても済むように、ファクスは外部のインターネットファクスサービスを利用し、受信したファクスはEメールによる転送サービスを受けています。メールの転送先は、エプソンのPX-1700Fと社員が共有できるメールボックスの2件。「メール転送」という既導入のインターネットファクスサービスの枠組みの中で、受信データのバックアップと紙出力が同時に行えるという点が、EpsonConnect(メールプリント)の利点ですね。もともとはお手頃なA3複合機を探していたのですが、「メールプリント」という機能があることを購入前に知ることができたことも、機種選定の重視ポイントとして大きかったです。

EpsonConnect の利用シーン

お客様からの野菜の注文

①専用Web受発注システム利用(60%)



受発注完了!

オペレータが手入力

②ファクス(40%)

外部インターネットファクスサービス

PDF変換してEメール転送

PX-1700Fで直出力



自動バックアップ
(外部メールサーバー)

EpsonConnect 利用
(メールプリント)

製品に関するお問い合わせ・資料請求は下記まで

エプソンインフォメーションセンター



050-3155-8100

受付時間 9:00～17:30 月～金曜日(祝日・弊社指定休日を除く)

エプソン販売株式会社

※左記電話番号はKDDI株式会社の電話サービスを利用しております。
※左記番号がご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTT東日本、NTT西日本の
固定電話(一般回線)からおかけいただくか、042-585-8444までおかけ直してください。

<http://www.epson.jp>